

富士河口湖町木造住宅耐震診断についてのお知らせ

1. 調査対象住宅

以下の用件をすべて備えたものに限ります。

- 1) 昭和56年5月31日以前に着工された住宅。
昭和56年6月1日以降増築を行った場合も可能です。
- 2) 木造在来工法で建築された住宅。
- 3) 2階建て以下の住宅。
- 4) 長屋及び共同住宅以外の個人所有の住宅
- 5) 併用住宅の場合は、述べ床面積の過半が住宅として使用されている住宅。

2. 診断費用

診断費用は、富士河口湖町が国、県の補助金を活用しながら負担します。
(特別な事由が生じた場合申請者に負担していただく事がありますので
ご注意下さい。)

3. 診断者

山梨県木造住宅耐震診断マニュアル講習会の受講修了者
なお、定数になり次第締め切らせていただきます。

4. 問合せ先

富士河口湖町役場 建設課 都市計画係 72-1179

本年度も
富士河口湖町では、
木造住宅の耐震診断補助
事業を実施します。住宅の耐
震診断をすることで、住宅の安
全性を再確認するとともに、地
震に対する意識を高めていた
だき、安全で暮らしやすいまち
づくりを進めていきたい
と考えています。



新たな埋蔵文化財包蔵地「砲橋遺跡」

国道137号河口バイパス建設に伴う埋蔵文化財試掘調査の結果、新たな遺跡として「砲橋遺跡」が発見されました。

所在地は、河口1343番地で、河口バイパス北側起点で国道137号に沿って分岐していくところとなります。この周囲には古代官道の河口駅が推定され、近世まで鎌倉往還が存在していたところです。今回の試掘調査では縄文時代及び古墳時代の土器が検出されました。

この砲橋遺跡の他に河口地内には、塚越遺跡、炭焼遺跡、井坪遺跡、滝沢遺跡、追坂遺跡等があり、すでに周知の埋蔵文化財包蔵地として紹介しましたが、これら包蔵地内で土木工事等を行う場合には、事前に埋蔵文化財の発掘調査等適切な保存措置を行う必要があります。

また、建物の建築や土木工事等を行う場合、その土地に埋蔵文化財が存在すると、文化財保護法による届出や取扱いについての協議が必要となります。住宅建築等工事の予定がありましたら、早めに埋蔵文化財の有無を教育委員会へ照会してください。

埋蔵文化財の有無や包蔵地内での工事についての照会
問合せは生涯学習課文化財担当(726053)へ
おたずねください。

★埋蔵文化財：土地に埋蔵されている文化財

土地に刻まれたその地域の歴史そのものであり、発掘調査によって出土した遺物や遺構は、数百年、数千年の時間を飛び越えて現在の私たちに当時の生活を直接語りかけてくる。



おめでた・おくやみ

【3月25日から4月20日まで】

おめでた(出生)

お子さん 父 母

流石凛太郎	宗一	奈緒美
羽田健人	秀雄	菊美
宮下陽大	良仁	沙
遠藤あいさ	陽介	千恵
古屋帆乃加	貴光	利美
渡邊萌花	五男	一恵
勝俣勇士	信一	麻美
古澤駿輔	宗	瑞恵
原叶竜	英治	忍
渡邊慶人	慎介	梨恵
鷲佳希	良太郎	りえ
篠原響平	良典	玲子
三浦にこ	利則	滝子
		長浜

おくやみ(死亡)

届出人

外川たつ子	92歳	外川	利作
三浦玉恵	58歳	三浦	孝泰
井出孝子	87歳	井出	仁一
中村一雄	85歳	中村	みすゑ
荒井きく江	90歳	荒井	弘雄
中村はるゑ	88歳	中村	昇
坂本まつゑ	95歳	坂本	保幸
外川元治	78歳	外川	清子
外川亮	95歳	外川	靖人
渡邊松代	77歳	渡邊	幸康
小佐野由紀子	56歳	小佐野	勝
小佐野よし子	82歳	小佐野	快
倉澤あやち	90歳	倉澤	留雄
			勝山

社協だより

平成17年度 富士河口湖町社会福祉協議会 事業計画

去る3月30日、社協理事・評議員会議を開き、平成17年度富士河口湖町社会福祉協議会の事業計画並びに、収支予算』について決議したので、その骨子をお知らせします。

なお、今年度、新たに居宅介護支援事業に着手することとしました。

また、昨年より継続し国庫補助事業「ボランティア事業」に取り組み、すべての人々が住みなれた地域で、共に支え合い、地域社会全体で福祉を支えていく体制の構築に努めていきます。

- 1、地域福祉の啓発及び体系化の推進
 - ・ふれあいのまちづくり事業の推進
 - ・ボランティアロビーの運営 (ボランティア情報提供 等)
 - ・福祉の集いの開催
 - ・福祉活動需要への講習会の開催
 - ・児童生徒への作文、ポスター募集
 - ・ボランティア普及協力校等の支援
 - ・災害ボランティア活動の体系化
- 2、高齢者福祉対策
 - ・訪問介護 通所介護サービス提供

(指定居宅サービス事業者、介護保険対象外へサービス提供)
在宅福祉サービスの提供
(理容、給食・配食、車イス貸出、リフト車貸出し)

3、障害児者福祉対策
・小地域活動の推進(友愛訪問)
・生き生き健康づくり広場の実施
・温泉施設への送迎バス運行
・敬老事業の実施
・老人クラブ活動を支援

4、母子・父子、児童福祉対策
・ふれあいこども館の運営
・子育て支援 (母親クラブ、おもちゃ図書館)
・ボランティア体験教室の開催
・保護者会活動の支援

5、介護活動の強化
・視覚障害者パソコン講習会の実施
・生活アシスタント事業の運営
・ボランティア活動の推進 (点訳、声の広報、手話 等)
・施設入所者への友愛活動

6、聴覚障害者福祉対策
・聴覚障害者交流の集い (スポーツ大会、温泉施設への送迎障害児者交流の集い)
・視覚障害者パソコン講習会の実施
・生活アシスタント事業の運営
・ボランティア活動の推進 (点訳、声の広報、手話 等)
・施設入所者への友愛活動

・相談窓口の充実(心配)こと、ボランティア活動 等)
・福祉資金貸し付け
・共同募金、歳末助け合い運動推進

聴覚障害の方に 町の通常放送を ファックスで送信します！

町社協では、昨年『心身障害児者の集い』を開催した時に、聴覚障害の方から、「防災無線の放送が流れても、聞こえない。災害などが起きた時に、情報が得られにくい。通常放送もファックスで情報を得たい」と要望を受けました。

そこで、社協では、集いに参加された聴覚障害者に、ファックス等での送信希望を確認し、町へ要望を伝えたところ、通常の放送内容は、希望者へファックスで送信する。但し、緊急時の運用については、今後検討をしていくこととなりました。



つきましては、聴覚障害の方で、防災無線(通常の放送内容)をファックスでの情報伝達を希望される方は、町社協にお申し出下さい。

fax 72 3606

伯耆	翔太	19歳	伯耆	美保	河口
額谷	富美子	83歳	額谷	厚	河口
渡邊	ともし	50歳	渡邊	伸悟	大石
天野	忠夫	62歳	天野	裕司	大石
渡邊	峯子	82歳	渡邊	競	大石
三浦	たまえ	91歳	三浦	福壽	長浜
大野	弘	78歳	大野	章太郎	長浜
渡辺	進	72歳	渡辺	彰	西湖南

おしあわせに(結婚)

小川	敦	秋山	栄子	船津
山崎	裕樹	渡邊	小百合	船津
酒井	健治	渡邊	あゆみ	船津
渡邊	寛	梶原	鈴枝	小立
小佐野	昭治	岩下	香織	勝山
朝比奈	伸	倉澤	由梨	西湖南

お詫びと訂正(4月号)
2ページの蔵人の表で
誤 県支出金7億1439万円(7.3%)
正 県支出金3億4475万円(3.5%)
3ページの蔵人の表で
下の議会費1億5916万円(1.7%)の重複、商工費と土壌費の表の位置が間違っていました。
19ページ
誤 竹下夢二
正 竹久夢二
お詫び申し上げます。訂正させていただきます。

国民年金・社会保険相談所

4月 1日 現在
()内は前月比

人口	24,166人	(+24)
男	11,850人	(+15)
女	12,316人	(+9)
世帯	7,975戸	(+70)

日時 6月7日(火)
午前9時30分から午後4時
場所 河口湖商工会
山梨社会保険事務局大月事務所
問合せ 0554223811

今月の新庁舎企画

町民ギャラリー

女性作家三人展

展示者 筒井ます美(小立) 上小沢千春(富士吉田) 浦山 和代(富士吉田)

展示期間

5月12日(木) ~ 5月27日(金)

筒井ます美さんのツールペイント、上小沢千春さんと浦山和代さんによる陶芸。それぞれに活動する女性3人に展覧会です。果たしてどのような展示になるのでしょうか。



渡辺田千雄個展 「野鳥の写真展」

展示者 渡辺田千雄(船津)

展示期間

6月6日(月) ~ 6月24日(火)

渡辺さんは、旧河口湖町文化協会の設立準備委員として協会に携わり、昭和43年11月24日の協会設立時に写真部を結成する。



写真歴65年、全日本写真連盟歴25年のキャリアを持つ。

この写真は、朝日新聞の県内版と全国版に掲載された「シジユウカラと雪」です。このシジユウカラは敷地内に住む2代目、庭先に来るキジも2代目だそうです。最近、デジタルカメラで撮影した写真も出品されます。

(展示時間は平日、午前8時30分 ~ 午後5時15分まで。)

2005 河口湖ハーブフェスティバル

古くから日本人は暮らしの中で、僅かなスペースに自然を再現し、それを「坪庭」と呼び、親しんできました。時代が移り変わり、現代の生活においても我々は、西洋ガーデニング手法と融合した坪庭の精神により、玄関先に、ベランダに、また出窓スペースにさえ「癒しの空間」としての庭を造り出しています。今回のガーデニングコンテストでは、どなたでも気軽に参加できる1坪(2帖)という手ごろなスペースによって、レイアウトの腕前を競い合ってください。

第7回ガーデニングコンテスト 参加者募集! The TSUBO-NIWA

1 参加資格 年齢、性別、プロアマを問いません。

2 ガーデニング規模 内寸：縦1.5m x 横1.5m x 高さ1.5m(以内) (木製の枠組みを設置)

3 参加規定 募集数 20者(団体) 応募者多数の場合は書類選考とさせていただきます 経費 参加者負担(希望者にはこちらで指定した黒土のみ支給但し、花木代及び参加費として10,000円支給します)

4 コンテスト概要 審査方法 期間中來場者による人気投票を行い、最終日に結果発表と表彰を行います。

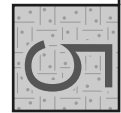
賞 1位 賞金 300,000円+副賞(額・写真) 2位 賞金 100,000円+副賞(額・写真) 3位 賞金 50,000円+副賞(額・写真) その他参加者 10,000円+副賞(額・写真)

5 募集締め切り 平成17年5月20日(金) 6 お問い合わせ 河口湖ハーブフェスティバル実行委員会 担当：富士河口湖町観光課 外川、三浦 電話0555 72 3168

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 23-4444 (富士五湖消防本部テレホンサービス) 平日 午後5時~、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時~



ISO 14001 認証取得 地球環境にやさしい町づくりを進めています。



「広報富士河口湖」は資源保護とリサイクル促進のため再生紙を使用しています。

ホームページアドレス http://www.town.fujikawaguchiko.lg.jp/ Eメールアドレス kikaku@town.fujikawaguchiko.lg.jp